

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 89

事務事業名	スポーツ施設管理運営事業
-------	--------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	市民環境部		
課名	地域げんき課 スポーツ振興室		
課長名	出口 孝	内線	186
担当者名	小林 健一	内線	188

基本目標		健康でいきいきと暮らせるまち
政策	020102	健康づくりの推進と医療体制の充実
施策		スポーツの振興
関連施策		

会計	一般会計	
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費
事業コード	020000	スポーツ施設管理運営事業

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	大村市体育施設(20施設)		
意図 対象をどのような状態にしたいか	市のスポーツ施設の快適な利用を促進する。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	施設の管理運営業務を指定管理者に委託し、非公募指定管理施設における維持費等については、直営で実施する。		
事業期間	年度 ~ 平成 年度	実施方法	
根拠法令、要綱等	大村市体育施設条例、大村市体育施設条例施行規則		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 施設の補修改修(箇所)	計画値	50	25	25	25	
		実績値	21	24	29		
	補修改修箇所(実績)/補修改修箇所(計画)×100	達成度 %	42.0%	96.0%	116.0%		
成果指標	① 体育施設年間利用者数	計画値	378,000	378,000	400,000	442,000	
		実績値	420,645	439,954	454,933		
	実績利用者数/計画利用者数	達成度 %	111.3%	116.4%	113.7%		
②		計画値					
		実績値					
	達成度 %						

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	81,680	93,844	89,796	94,530	93,539	93,639	93,539	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	35,949	37,933	37,204	41,017	41,047	41,047	41,047	
一般財源	45,731	55,911	52,592	53,513	52,492	52,592	52,492	
② 人件費(千円)	3,799	13,007	6,708	5,878	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.45	1.69	0.95	0.80	施設の維持管理	施設の維持管理	施設の維持管理	
時間外勤務(時間)	65	118	4	30				
嘱託等人数(人)	0.05							
フルコスト(①+②千円)	85,479	106,851	96,504	100,408				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	全ての体育施設について利用しやすい環境整備に努めている。
事業が抱える問題・課題等	多くの体育施設が老朽化しており、突発的なケースを含め修繕が多い。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

単価・修繕内容を精査の上、維持管理費の節減に努めている。

4年ごとに利用料金の見直しを行い、適正な利用料金としている。

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性
 現状維持

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	利用者からは施設運営について概ね好評であり、今後も今までどおりの体制で効率的な運営を行っていく。 平成29年度で、各体育施設の指定管理者が任期満了となるため、新たな指定管理者との協定・締結に向けての準備を行う。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	すべての体育施設について効率的な運営を行うことによって、快適な利用環境を提供できる。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。